

7 申請書類

受験上の配慮申請で使用する様式は、36 ページ以降にとじ込んでいます。

7-1 志願票の記入方法

「志願票」(受験案内に添付)では、「障害等のある方への受験上の配慮」欄の「希望する」を○で囲んでください。

① 高等学校等コード (「高等学校等コード表」により記入)							出身学校名			② 障害等のある方への 受験上の配慮 (別途申請が必要)	
2	1	3	4	4	0	G	西 多 摩			希望する	
※折り返し	1	2	3	4	5	6	以下省略			②障害等のある方への受験上の配慮欄 受験上の配慮を申請する場合は、「希望する」を○で囲んでください。出願前に申請を行った場合も、必ず、○で囲んでください。	

7-2 受験上の配慮申請書の記入上の注意

受験上の配慮申請書の用紙は、この冊子にとじ込んであるものを使用し、記入に当たっては、次の事項をよく読んで記入してください。

- (1) 申請書の記入は本人、保護者、又は担当の教員(学級担任等)等のいずれでも構いません。
- (2) この申請書は、卒業見込者については、担当の教員(学級担任等)と志願者が相談の上、記入してください。
卒業見込み以外の者については、保護者等と志願者が相談の上、記入してください。
- (3) 次のページの各欄の記入方法を参照して、**太枠の中のみ**、**黒又は青のボールペン**で丁寧に記入してください。誤って記入した場合は、誤記部分に二重線を引き、訂正してください。
- (4) ②整理番号欄については卒業見込者のみ、学校で取りまとめる志願票と同じ整理番号を学校において記入してください。(出願前に申請する場合は、記入不要です。)
- (5) ⑩記入者名欄については、卒業見込者の場合は、校長名を記入し、職印を押してください。また、担当の教員(学級担任等)の氏名、電話番号も併せて記入してください。卒業見込み以外の者については、記入者が署名、捺印してください。
- (6) 「4 受験上の配慮事項」(→6 ページ)及び「4-2 受験上の配慮内容」(→8~15 ページ)に記載のない配慮事項を希望する場合は、申請書「⑦その他の希望配慮事項等」欄に希望する配慮事項を記入してください。
- (7) 希望する配慮事項として審査の対象となるのは、申請書に記載のある事項です。診断書、状況報告書等のみに記載している事項については、審査の対象とならない場合がありますので、希望する配慮事項の記入漏れがないよう十分に注意してください。
- (8) 出願前申請において不許可となった事項について、再度、出願時に同様の症状で申請することはできませんので、受験上の配慮申請書、状況報告書の記入に当たっては、漏れや不備がないよう十分に注意してください。